

新しい遠隔診療支援サービス「Kachikus（＝カチクス）」がはじまります

NOSAI北海道では、遠隔診療後の医薬品の受け取り方法として、従来の「診療所での受け取り」や「宅配便による発送」に加え、事前に医薬品を処方・配置する『予見薬』を新しく開始いたします！

《 Kachikusとは 》

農場内の事故や繁殖成績などの分析結果に基づき、事前に動物用医薬品（＝予見薬）を選定・配置し、事故発生時には遠隔診療を行ったうえで、予見薬を使用する一連のサービスです。

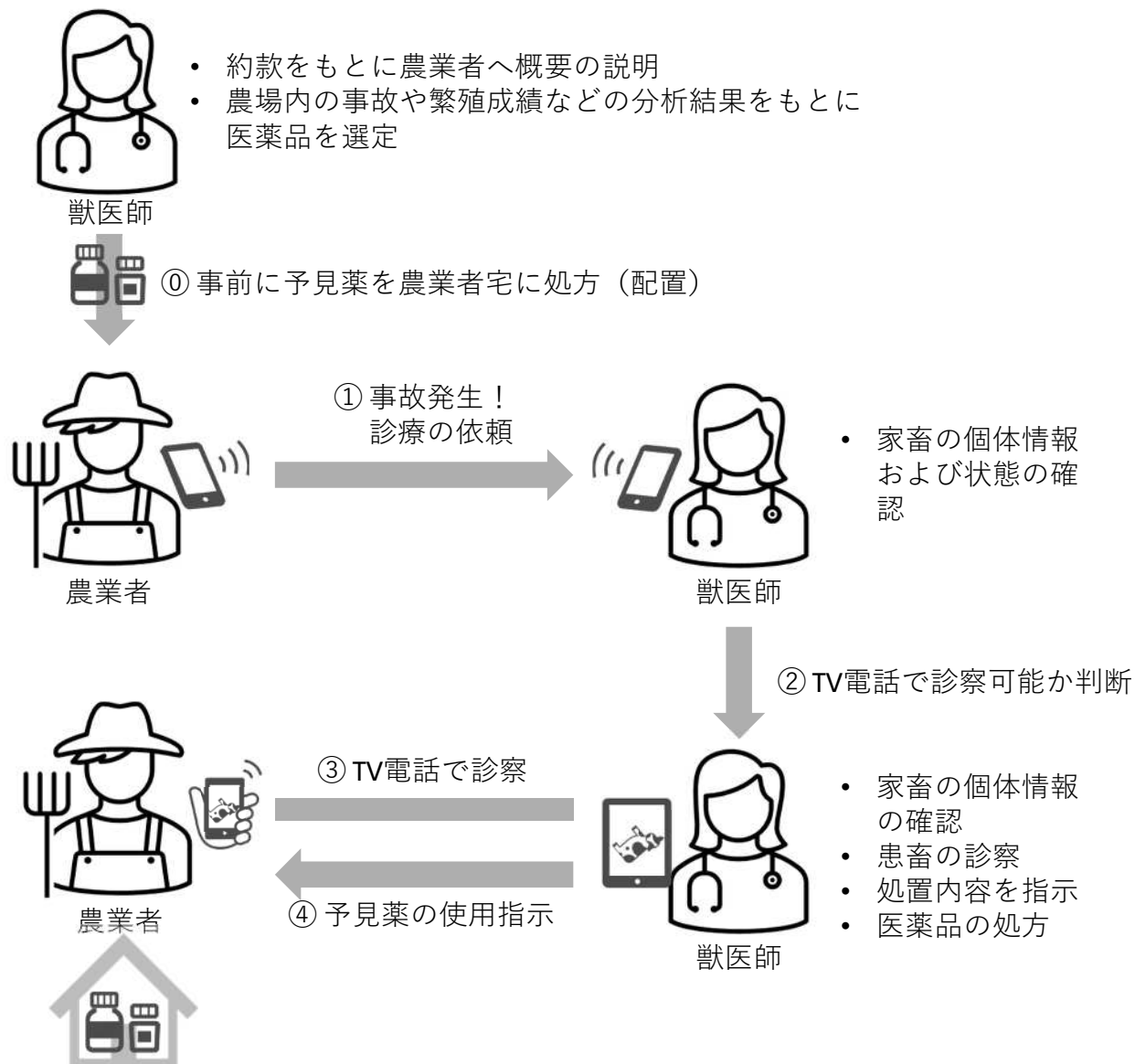
《 遠隔診療とは 》

獣医師が送られてきたTV電話などの画像を確認しながら離れた場所からリアルタイムで患畜の診察を行い、農業者は獣医師の指示の下、必要に応じて医薬品を用いて治療を行う診療方法です。（患畜の症状によっては対面往診へ切り替えます）

《 サービスを利用できる農業者の条件 》

- ① NOSAIの診療所にいる獣医師を「かかりつけ医」として、年間を通じて診療を受けていること
- ② 疾病傷害共済に加入していること
- ③ 農場内で起きた病気やケガの事故発生状況や繁殖成績などが把握できること

《 予見薬処方～遠隔診療～予見薬使用指示 イメージ図 》



サービスの詳細は最寄りの診療所へご相談ください